

未成年者の契約は取り消すことができます

20歳未満の者(未成年者)が保護者の同意を得ないでした契約は、原則として取消しができます。(民法)

20歳未満の者がおこなった契約の取消し(未成年者契約の取消し)

保護者の同意を得ないで、お小遣いの範囲を超える契約をした場合、契約を取り消すことができます。

ただし、未成年者が、自分を成年者と偽ったり、保護者の同意を得たと偽ったりした場合には取消しできません。



「あれ?おかしいな。」「もう少し詳しいことを聞きたいな。」
と思ったら、まず相談しましょう!

オンラインゲームなどについて相談する時は ちょっとした準備をしておくとう便利です!

・ゲームで使用しているゲーム機はどれ? →例えば、スマートフォン、ゲーム機、パソコン、タブレットなど



・ゲームで遊んだ人の年齢はいくつ?ゲーム機(スマートフォンなどの場合)は誰のもの?

・料金の請求はどこから?また請求内容は?(クレジットカード会社/アイテム購入)

・お金を支払った方法は? →例えば、クレジットカード、プリペイドカードなど



困ったときには、お近くの消費生活センターにご相談ください。

東京都消費生活総合センター

消費生活相談 ☎ 03-3235-1155

受付時間:月~土曜・午前9時~午後5時

架空請求専用相談 ☎ 03-3235-2400

受付時間:月~土曜・午前9時~午後5時

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ16階
※日・祝日・年末年始はお休みです。

悪質商法の手口

再現ドラマ付出版前講座

オンラインゲームは楽しいけれど
~子供がクレジットカードを?!~

登場人物



石田 ハマル
小学4年生男子(10歳)



山下 ヒロム
小学4年生女子(10歳)
ハマルの隣に住む同級生



石田 ゆうこ
ハマルの母(45歳)
専業主婦



山下 たかし
ヒロムの父(47歳)
インターネット関連に
少々詳しい

あらすじ

ハマルとヒロムは小学4年生の同級生。オンラインゲームに夢中で、モンスターをやっつけるために「超光るアイテム」がどうしても欲しいのです。隣のクラスの友達から聞いた方法を2人で試してみると・・・簡単にゲットできてどんどんクリアできるようになりました。ヒロムから「超光るアイテムをゲットした」と聞いたお父さんは、クレジットカードを利用したことを知り、「大変なことになっている」と、ハマルのお母さんに知らせました。ハマルのお母さんがクレジット会社に問い合わせると、10万円も使っていることが分かりました。ゲーム機で遊んでいただけなのに、どうしてこんなことになったのでしょうか。

いっしょに学びましょう

ゲーム機でもインターネットにつながってしまう仕組み、クレジットの仕組み、子供にゲーム機や携帯電話を持たせる時の注意点を、クイズを交えながら楽しく、わかりやすく解説します。

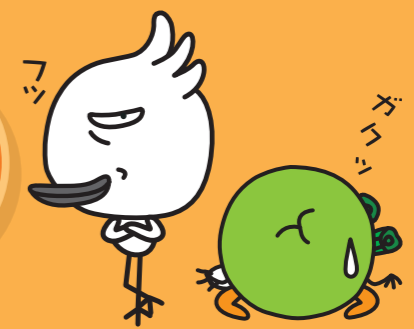
オンラインゲームで遊ぶ時は守ろうね!

- お父さん、お母さんの見えるところで使きましょう。
- お父さん、お母さんにだまって、名前や年齢、パスワードなどを打ち込んではいけません。
- ネット上で書き込みをしたり誰かと会う約束をしてはいけません。
- 新しくお友達に教えてもらったことを試したいときは、お父さん、お母さんに話してからやりましょう。
- 夜遅くまで使わないなど、おうちのルールを守りましょう。





オンラインゲームの注意点



BOKU KAMOKAMO... ©YUKI ISHII

ゲームをするみんなへ

ココに注意!

本当に無料なのかな?

最初はお金はかからなくても、ゲームの途中から、お金がかかってくることもあるよ。どうなったら、お金がかかるようになるのか、わかってから使うようにしてね。



チャット機能に注意!

メッセージのやりとりが便利なのがチャット機能だね。でも、そのやりとりがもとで、友達同士のトラブルになるケースもあるから、悪口を書いたりしてはだめだよ。また、知らない人に自分の名前、電話番号、メールアドレスなどを教えたり、写真を送ったりすることは絶対にだめだよ。



ゲームを利用してだます人もいるから気をつけようね!

チャット機能などからあやしいインターネットサイトに引き込まれて、ウイルスに感染する場合もあるよ。IDやパスワードを盗まれてアイテムがとられるなどの被害もたくさんあるから、だまされないように気をつけようね。



知らない人とのやりとりはダメ!

ゲーム内で知り合った人との間で、アイテムをとりかえっこしたり、売ったり買ったりしてはだめだよ。お金やアイテムのやりとりをしてはいけないゲームもたくさんあるよ。やりとりをした場合には、ゲームができなくなることもあるから、やめようね。



保護者の方へ

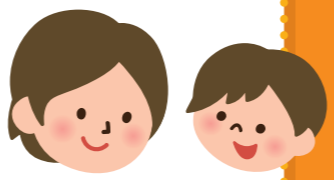
お子様とココを確認!



親子でゲームについて確認し、話し合きましょう。

ゲーム機がインターネットにつながるかどうか、オンライン決済ができるかどうかを事前に確認しましょう。また、ゲームの内容を把握し、遊び方やルールなどについて、親子で確認合いましょう。

ゲームごとの料金体系や課金・決済方法などについて、よく確認し、子供に遊ばせる場合は、**ペアレンタルコントロール**などによって、ゲーム機等の操作を制限できるかどうか説明書などで確認しましょう。



※ペアレンタルコントロールとは、子供が使う情報通信機器（スマートフォンなど）の利用を、親が監視して制限する方法のこと。具体的には、フィルタリングやパスワード設定をするなどして、機器の諸設定の変更をしたりすること。

クレジットカードの管理について、注意しましょう。

- 携帯電話やクレジットカードの暗証番号、パスワードは子供に教えず、親が管理しましょう。
- クレジットカードの保管についても安易に目に触れないようにするなど、注意しましょう。
- クレジットカードを利用することは、現金での買い物と同じことだと子供にしっかり教えましょう。



こんなシグナルは見逃さないようにしましょう。

- 急にクレジットカードの引き落とし額が高額になった。
 - 財布に入れたクレジットカードの場所が違っている。
 - 毎月届くはずのカード利用明細書が届かない。※子供が事前にポストから抜き取っている場合があります。
 - 子供が、常にスマートフォンやゲーム機を手放さず、クレジットカード番号を聞いてくる。
- その他、子供がいつも眠そうだったり、イライラすることが多く、勉強に集中できないなど生活習慣の乱れにも気をつけましょう。

